

第19回サロベツ100マイルロードレース コミュニケ NO3

2025.7.16

北海道自転車競技連盟 会長 堀江

サロベツ100マイルロード実行委員会 実行委員長 福島

1. サロベツ100マイルロード大会の中止について

豊富町において、熊の目撃情報が相次いでいることを受け、参加選手および関係者の皆様の安全を最優先に考慮した結果、誠に残念ながら大会を中止することといたしました。大会を心待ちにし、日々練習に励んでこられた選手の皆様には、直前のご連絡となり大変申し訳ございません。深くお詫び申し上げます。また、宿泊や移動手段を確保された皆様にも重ねてお詫び申し上げます。

さる7月14日（月）午後7時30分頃、北海道豊富町の豊富小学校付近で熊が目撃され、翌15日（火）午後3時30分頃には、東豊富付近でも再度目撃情報が寄せられました。また、16日（水）の朝と夕方にも目撃情報が寄せられ、町民への注意喚起がされているところです。先日には福島町で新聞配達員が熊に襲われ死亡する痛ましい事件も発生しており、今回の目撃情報も決して看過できない事態と受け止めております。

大会ロードコースは市街地から5Km～6Km離れておりますが、熊が市街地まで出沒している状況を鑑みると、人里離れたコース上での危険性は否定できません。特に、大会前日の試走時や、大規模草地への夜間・早朝の立ち入り、レース開始後の立哨員など、単独で長時間滞在する場面では、安全管理が極めて困難であると判断いたしました。最悪の場合、選手が走行中に熊と遭遇する可能性も予測され、熊よけスプレーや鈴などでの対策も検討しましたが、現在の目撃状況を踏まえると、選手の皆様と大会運営に関わる役員の安全確保が難しいとの結論に至りました。